

さっぽろ スマイルキッズ



令和6年度 年間報告

子どもは遊びを通して、自然の中で、集団活動の中で、社会参加の中で、好奇心や創造性、探究心を育みます。様々な体験を通じて得る想像力は、未来を担う子どもたちの成長にとって必要なことであると私たちは考えています。私たち、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会は、そんな子どもたちの体験活動の場を安定的に提供することを目的として、「こども基金 さっぽろスマイルキッズ」事業を行っております。平成21年4月の開設以降、多くの方々からご支援をいただき、子どもたちに体験活動の機会を提供して参りました。

また、令和5年度に引き続き、自主事業として「オータムキャンプinたきの」を企画実施しました。募集定員を大きく上回る申し込みをいただき、子どもたちの体験活動機会への需要の高さをあらためて感じ、令和7年度以降も継続して事業を企画実施していく所存です。

令和6年度 寄付総額のご報告

寄付総額 359,933円

令和6年度も皆さまよりあたたかなご支援を賜りました。あらためまして、いつもこども基金の活動にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。いただいた寄付金は、子どもたちの未来のために有意義に運用して参ります。今後ともご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日まで）にご寄付頂いた皆さま

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| ・北海道コカ・コーラボトリング株式会社 様 | ・人形劇団えりっこ 様 |
| ・道民防災コンサルタント株式会社 様 | ・やまびこ座読み語りの会 様 |
| ・株式会社第一エンヂニアリング 様 | |
| ・北海道デジタル・アンド・コンサルティング株式会社 様 | |
| ・鈴木 静悟 様 | ・鷺野 琴恵 様 |
| ・相原 幸子 様 | ・河合 喜美子 様 |
| ・寺尾あっちゃん 様 | ・池内 由美子 様 他3名の皆様 |
| | 順不同 |

※お名前につきましては、掲載の許可をいただいた方のみ掲載しております。
また、当財団ホームページでもご紹介しております。

令和6年度 助成事業・自主事業

「こども基金さっぽろスマイルキッズ」では、基金の趣旨に沿った活動を行う法人や個人・団体へ助成を行う助成事業と自主事業を行っております。令和6年度については自主事業1件、助成事業4件を実施することができ、盛況に終えることができました。詳細については下記の通りご報告申し上げます。

助成事業

『札幌市の中高生のためのフードバンク事業』

►Hokudai Food Bank

北海道大学の学生によるフードバンク事業。

北海道大学内の生協店舗にて廃棄となる食品を無償で譲り受け、市内公共施設に届ける形でフードバンク事業を実施しました。アンケートでは「事業のおかげで、フードロスやSDGsへの興味・関心が深まった」等の声が寄せられ、生徒が主体的に考える機会になりました。



〈事業実施期間：令和6年4月～令和7年2月末日〉

『日本の楽器と踊り体験小鼓と笛をやってみよう!』

►故新和楽

小鼓・太鼓・篠笛の叩き方や吹き方、特性や所作を学び、日本の伝統文化に触れる体験事業。練習では同じ楽器同士で掛け声のかけ方や息の合わせ方を話し合い、定期的に稽古を重ねました。2月に実施した「発表会」では、自信をもって日ごろの練習の成果を演奏することができ、「またお囃子やりたい！」等の声が多くあがっていました。



〈事業実施日：令和6年7月26日～令和7年2月8日〉

『野あそびキャンプ』

►特定非営利活動法人こども共育サポートセンター

生活困窮世帯・ひとり親家庭を対象としたキャンプ事業。

滝野自然学園及び周辺の自然を最大限に活用し、自然体験活動の指導者のサポートにより川遊びや裏山散策、野外炊事などを実施しました。親子参加型ということもあり、普段はハードルが高い火起こしやテント設営等も一緒にやって体験することができ、「私一人では難しいことを一緒にできて良かったです。」等の感想をいただきました。



〈事業実施日：令和6年6月15～16日、8月10～11日
8月11～12日、8月12～13日〉

『滝野さとやま探検隊2024』

►特定非営利活動法人ネイチャープログラムデザイン

ネイチャーゲームやツリークライミング、リバーハイクを通じて豊かな森・川との共存や環境保全について考える事業。

非日常的な体験の中で、森や川を守ることの大切さを感じることができました。また参加者や中学生のボランティアスタッフからは「来年もまた是非参加したい!」、「次はスタッフとしてみんなと関わりたい」等の声をいただきました。



〈事業実施日：令和6年8月18日〉

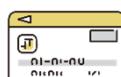
自主事業

『オータムキャンプinたきの』令和6年10月25~26日

滝野自然学園・北方自然教育園をフィールドにした1泊2日のキャンプ事業を実施しました。収穫体験したりんごを活用した野外クッキングやクラフト工作、キャンプファイヤー等、秋ならではのアクティビティをいっぱい楽しみました。事後アンケートでは保護者の方から「また機会があればぜひ参加させたい!」「迎えに行った時に満ち溢れた顔をしていました!」等の声を沢山いただきました。



ご寄付は、基金の拡充と、子どもの体験活動を通じた健全育成活動を幅広く支援するために活用させていただきます。



① クレジットカード(オンライン)によるご寄付

クレジットカードによるオンライン決済サービス「Square」を利用し、都度寄付、毎月寄付のいずれかをお選びいただけます。



② 銀行口座からのお振り込みによるご寄付

【銀行名】 北海道銀行 宮の沢支店

【口座番号】 普通 0589165

【口座名義】 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
理事長 本間 芳明(ほんま よしあき)



③ 現金によるご寄付

事務局等におきまして、直接のご寄付も受け付けております。

※上記②および③によるご寄付の場合は、お手数ですが、事前に事務局までご連絡いただきますよう、ご協力の程お願い申し上げます。

※当基金に対するご寄付には、特定公益増進法人としての税法上の優遇措置が適用され、所得税・法人税などの寄付金控除を受けることができます。なお、ご寄付いただいた方には、寄付金控除の申告手続き用書類として領収書を発行いたします。

※ご寄付いただいた方のお名前につきましては、掲載の許可をいただいた方のみ、当財団ホームページ等におきましてご紹介させていただきます。

※3万円以上ご寄付をいただいた方へは、感謝状を贈呈させていただきます。

お問い合わせ先：

(公財)さっぽろ青少年女性活動協会 総務課 こども基金事務局

〒 064-0804 札幌市中央区南4条西6丁目8-3 晴ばれビル10階

TEL:011-299-4590 E-mail: sapporo.smilekids@gmail.com

